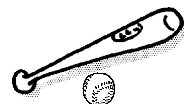




2 学期に入ってもしばらく残暑の厳しい日が続いていましたが、ようやく秋風を心地よく感じる過ごしやすいい季節になってきました。朝夕の空気がひんやりして夜が少しずつ長くなってきます。秋の夜長には読書！です。忙しい人も読みたい本を1冊常備して、隙間時間を上手に活用して本を読む時間を作ってみましょう。図書館には新しい本が入りました。読書の秋を満喫しましょう。



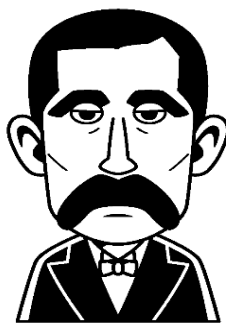
スポーツの秋です！



さわやかな秋の気候は、運動をするのにぴったりな季節です。各地で秋のスポーツイベントが開かれる時期になりました。先日の世界陸上では、選手たちが熱い戦いを見せてくれました。記録やメダルを目指してひたむきに走る姿から、自分を信じる強さを感じることができました。図書館にはスポーツ小説も多数あります。スポーツ小説を読むと、メンタル面での鍛錬ができるかもしれません。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 『ランナー』 | あさのあつこ 913 ア (陸上) |
| 『ダッシュ!』 | 村上しいこ 913 ム (陸上) |
| 『跳べ、跳!』 | 藤岡陽子 913 フ (バスケット) |
| 『スウィング!』 | 横沢彰 913 ヨ (野球) |
| 『スイム!スイム!スイム!』 | 五十嵐貴久 913 イ (水泳) |

10 月生まれです！



こむらじゅたろう
小村寿太郎

1885-1911

小村寿太郎は、現在の宮崎県で下級武士の子として生まれました。

10代で初の文部省海外留学生として、ハーバード大学に留学して勉学に励みました。帰国後は、司法省から外務省に転じ、明治時代の数多くの大きな外交交渉で手腕を発揮しました。特に2度の外相時代には日英同盟の締結、条約改正などの業績を残し、近代日本の外交を体現した人物として知られています。



新着図書のコーナーから

『野生のロボット』ピーター・ブラウン:作 933 フ

嵐のあと、無人島に流れ着いたロボットのロズは生きていくために野生動物を観察することによって、サバイバル術を学んでいきます。ロボットと野生動物との心温まるストーリーは映画化され、絵本にもなっています。自然と人間について、家族や友情について、人工知能についてなど読むたびに深く考えさせられる現代の問題が多々あります。続編もでているので読んだことのない人は手にとってみてください。

続編『帰れ野生のロボット』『守れ野生のロボット』

『カフネ』阿部 暁子:作 913 ア

カフネとは、ポルトガル語で「愛する人の髪にそっと指を通す仕草」を意味する言葉です。そのタイトル通り人とのふれあいや絆をテーマに、生きる希望や再生を描いた話です。弟を亡くした主人公の薫子が、「カフネ」という家事代行サービス会社でのボランティア活動を通して、人の優しさに触れていきます。2025 年本屋大賞のノミネート本です。毎年、本屋大賞の本をチェックしている人はぜひ読んでみてください。

『中高生のためのやさしいスポーツ医学』

曾我部晋也 他:著 780 ソ

スポーツの秋真っ盛りですが、運動にケガはつきものです。一生懸命に努力をした結果、故障してしまったらホントに泣きたくくなります。部活で役立つケガの予防と対策が体の部位別に詳しく解説されています。頑張ることも大事ですがくれぐれもケガには気をつけてくださいね！